

# 国際行政論

担当：蓮生 郁代

2007 年第 2 学期・2 単位

## 授業の目的

本講義は、国境を越えた行政活動たる国際行政現象を理論的に把握することを目的とする。そして、Governance without Government とも言われる国際行政に、どのようにしてアカウンタビリティを要求し、それを強化、向上させることができるのかという問題に迫ることを試みる。

本講義における国際行政現象に対する分析の視角は、大別して次の三つ、すなわち、①制度論、②管理・統制論、③活動論である。①の制度論においては、国際統治構造の変容が国際行政制度にどのような影響を与えてきたのかについて、歴史的に考察する。そして、事例研究として、国連改革問題を取り上げる。②の管理・統制論においては、国際行政における管理（主に、人事と予算）や行政統制のあり方を考察する。そして、事例研究として、国連の行政統制の破綻の象徴とも言えるイラクの石油食糧交換計画を取り上げる。③の活動論においては、国際行政活動の代表的な三つの側面として、国際経済規制・開発援助、安全保障・紛争管理、規範形成に注目し考察する。そして、事例研究として、政府間国際機関とトランスナショナルNGO、それぞれによる規範形成の試みを取り上げる。

**受講条件**：国際機構論、国際関係論、行政学などの関連科目の受講を勧める。

**講義内容**：3 部構成から成る。

第 1 回：イントロダクション—国際行政とはなにか。定義、特質、行為主体の検討

## 第 1 部 制度論

第 2 回：国際統治構造の変容と国際行政の歴史的展開

第 3 回：制度的分析（1）一般的普遍的国際機構（例）国際連盟と国際連合の比較

第 4 回：制度的分析（2）一般的地域的/専門的普遍的国際機構（例）欧州連合と WTO

第 5 回：（事例研究）国連改革問題

## 第 2 部 管理・統制論

第 6 回：国際行政における管理手法（財政・人事）

第 7 回：国際行政に対する統制手段（行政監査）

第 8 回：国連における管理概念の歴史的変遷と新公共経営論の導入の影響

第 9 回：（事例研究）国連行政の破綻—イラクの石油食糧交換計画

### 第3部 活動論

第10回：国際行政活動（1）国際経済規制と開発援助

第11回：国際行政活動（2）安全保障と紛争管理

第12回：国際行政活動（3）規範形成—（事例研究）ユネスコと無形文化遺産保護

第13回：国際行政活動（3）規範形成—（事例研究）NGO トランスペアレンシー・インターナショナルと腐敗防止

第14回：総括—国際行政におけるアカウンタビリティの概念—

なお、国際機構の文書、論文、記事などの事例に関する資料などを、事前に指示するか、あるいは講義の際に配布し、それらに関するコメントも求め、受講者との質疑も行いながら授業を進める予定である。

**教科書：**・ 城山英明『国際行政の構造』東大出版会、1997年  
・ 最上敏樹『国際機構論』東京大学出版会、1996年

#### 参考文献：第1部

渡辺昭夫・土山実男編『グローバル・ガバナンス』東京大学出版会、2001年

佐藤哲夫『国際組織法』有斐閣、2005年

Luck, Edward, *Mixed Messages, American Politics and International Organization 1919-1999*, Washington, D.C.: Brookings Institute Press, 1999.

福田耕治『国際行政学—国際公益と国際公共政策』有斐閣、2003年

#### 第2部

田所昌幸『国連財政—予算からみた国連の実像』有斐閣、1996年

黒神直純『国際公務員法の研究』信山社、2006年

White, Fidelma and Kathryn Hollingsworth, *Audit, Accountability and Government*, Clarendon: Oxford University Press, 1999.

蓮生郁代「国際連合とグローバル・ガバナンス—国際連合における管理型アカウンタビリティの概念の推移—」『一橋法学』（2006年7月）

蓮生郁代「国連の行政改革の行方—新公共経営論導入上の課題—」『外交フォーラム』（222号、2007年1月）

蓮生郁代「国際連合における行政監査機能の現状と課題—国連イラク石油食料交換計画にみる制度的課題—」『一橋法学』（2005年11月）

#### 第3部

田所昌幸・城山英明編著『国際機関の評価と日本』日本経済評論社、2004年

Luck, Edward, *The UN Security Council: Practice and Promise*, London: Routledge, 2006.

蓮生郁代「国際連合とトランスペアレンシー・インターナショナル—腐敗防止のグローバルな法化に向けて—」星野俊也編『国連と市民社会』日本国際連合学会（2005年5月）その他

**成績評価：**講義への参加と貢献（40%）、および期末試験（60%）。